

世界農業遺産  
(GIAHS)とは

正式にはGlobally Important Agricultural Heritage Systems (GIAHS:ジアス)といいます。その土地の環境を生かした伝統的な農林水産業や、生物多様性が守られた土地利用、農村文化や農村景観などが一体となり、維持保全が図られている世界的に重要な地域を後世に引き継ぐことを目的として、2002年にFAOにより創設されました。



**森を育てる活動**  
森林の育成と水資源管理



**川を守る活動**  
優れた景観と生態系の保全



**森が蓄える長良川の清流**  
都市部を流れる川でありながら  
日本三大清流と呼ばれる



**日本有数の鮎**  
伝統漁法による食料の確保



**鮎と水の文化**  
流域に伝わる文化と価値観

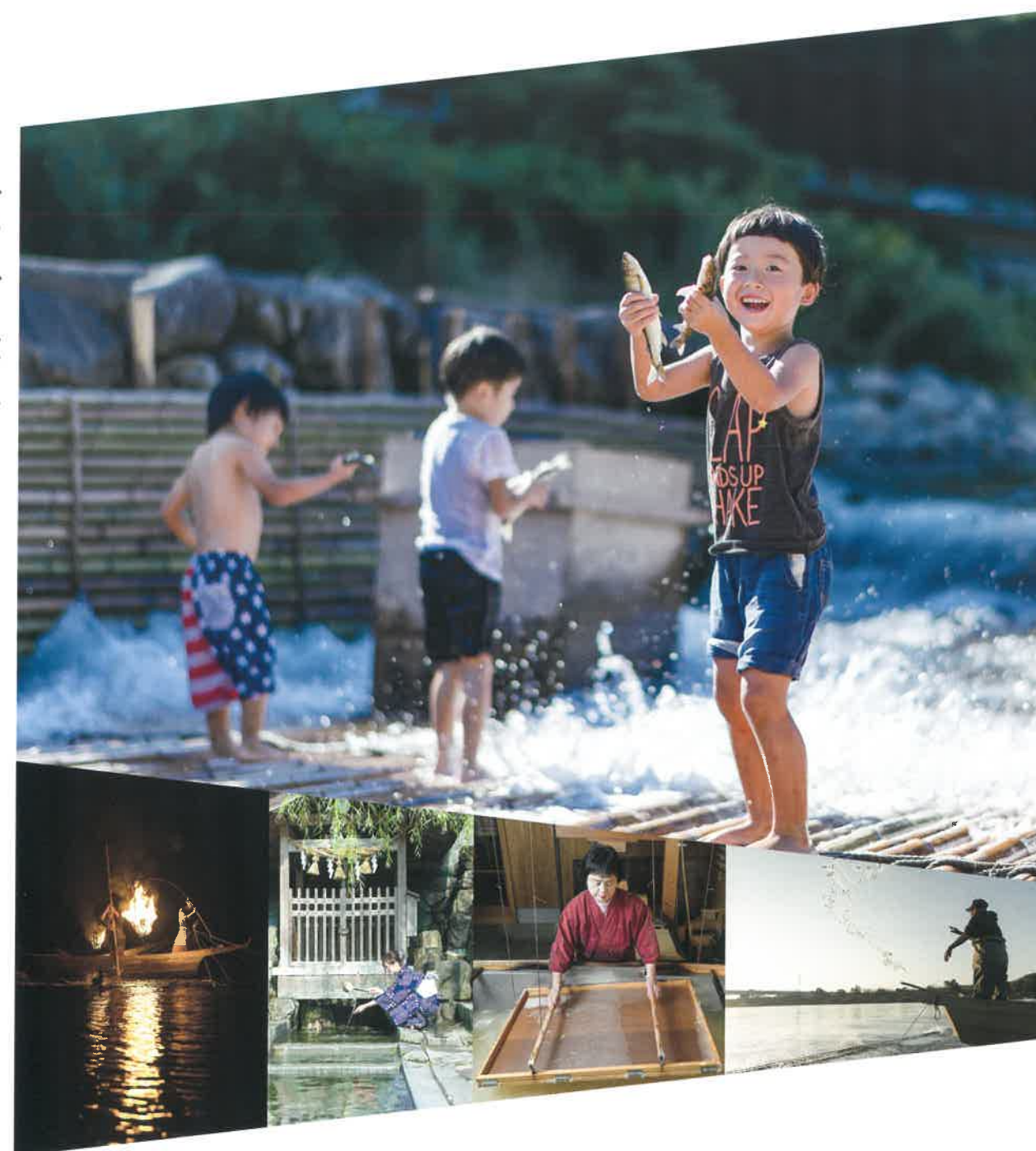
**長良川システム**

人の生活、水環境、漁業資源が  
連環する里川のシステム

**森・川・海のつながりで育つ鮎**  
生物多様性と鮎資源の確保



世界農業遺産  
**清流長良川の鮎**



世界農業遺産「清流長良川の鮎」  
ロゴマーク  
清流を生み出す山の緑と、そこから  
流れ出す清々しいブルーの川の中を、  
躍動的に泳ぐ長良川の鮎を表現して  
います。



お問い合わせ先

世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会

事務局（岐阜県農政部里川振興課内）

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 TEL. 058-272-8455 FAX. 058-278-2695 E-mail. c11428@pref.gifu.lg.jp

URL. [http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/ken-gaiyo/soshiki-annai/nosei/satokawa-shinko/giahs/giahs\\_index.html](http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/ken-gaiyo/soshiki-annai/nosei/satokawa-shinko/giahs/giahs_index.html)

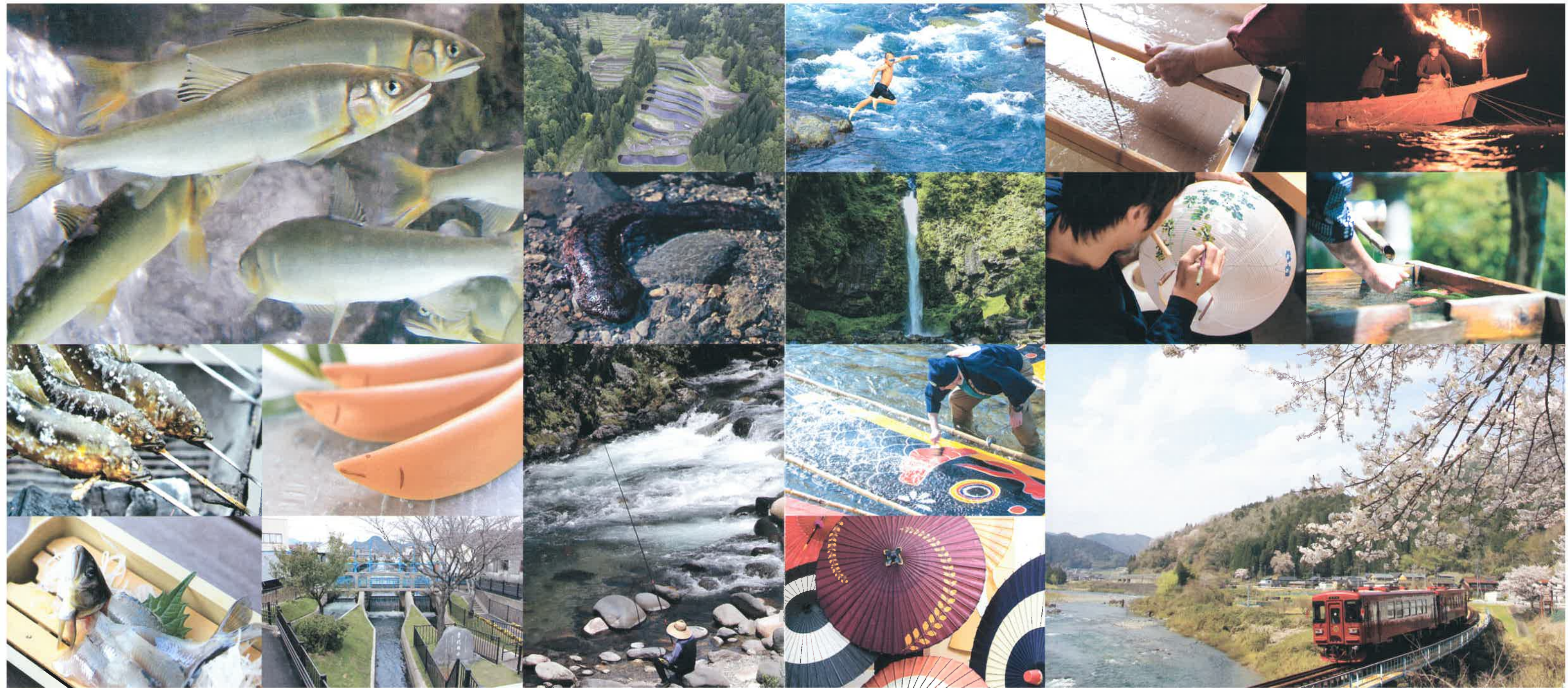
清流長良川の鮎 検索

Globally Important Agricultural Heritage System

Ayu of the Nagara River System







長良川では流域86万人の暮らしの中で清流が保たれ、  
鮎が育ち、地域の歴史、文化、経済と深くつながっています。

### 食文化と鮎産業

長良川では、鮎を中心とした内水面漁業が盛んです。  
観光資源である鵜飼や、鮎鮓、鮎菓子といった食文化など、  
鮎に関わる産業に多くの方が携わっています。

### 豊かな生物多様性

流域には、太平洋から遡上するアユやサツキマスなどの  
回遊魚のほかに、特別天然記念物のオオサンショウウオや、  
天然記念物のネコギギなど、多様な生物が生息しています。

### 伝統漁法と資源の確保

長良川には、「鵜飼漁」「瀬張り網漁」「夜網漁」など、  
様々な伝統漁法が引き継がれています。  
特に、長良川鵜飼は、およそ1300年前から続く伝統ある漁法です。

### 守り伝える伝統技術

長良川のきれいな水を利用したユネスコ無形文化遺産の本美濃紙や、  
伝統工芸品の郡上本染など、  
様々な伝統技術が継承されています。

### 里川の利用と保全

里川は、人々が適切に管理することで守られます。  
長良川的环境や景観を保全するために、  
下流にきれいな水を届ける「水舟」という知恵が、  
今も生活に根付いています。